
目 次

この資料の構成と見方について

情報の収集・伝達

(土砂災害警戒避難ガイドライン第2章)

| | |
|---------------------------|----|
| 住民自らが避難行動をとれるような情報を提供したい！ | P1 |
| 豪雨時でも確実に情報が伝わるようにしたい！ | P3 |
| 役場と地域の間で情報を共有したい！ | P5 |

避難勧告等の発令

(土砂災害警戒避難ガイドライン第3章)

| | |
|----------------------------|-----|
| 土砂災害のおそれのある箇所を住民に周知したい！ | P7 |
| いざという時にすみやかに避難勧告を発令したい！ | P9 |
| 避難勧告を確実に伝えたい！ | P11 |
| 土砂災害を対象とした避難勧告等の発令基準を決めたい！ | P13 |
| 土砂災害警戒情報を活用したい！ | P15 |
| 避難勧告等の避難単位を決めたい！ | P17 |
| 避難勧告等の解除のタイミングを知りたい！ | P19 |

避難所の開設・運営

(土砂災害警戒避難ガイドライン第4章)

| | |
|---------------------------|-----|
| 早期避難を促すためにすみやかに避難所を開設したい！ | P21 |
| 住民が快適に避難できる避難所を確保したい！ | P23 |
| 土砂災害に対して安全な避難所を確保したい！ | P25 |

災害時要援護者への支援

(土砂災害警戒避難ガイドライン第5章)

| | |
|---------------------------------|-----|
| 災害時要援護者関連施設の利用者（入所者）を安全に避難させたい！ | P27 |
| 在宅の災害時要援護者を安全に避難させたい！ | P29 |
| 災害時要援護者関連施設を守りたい！ | P31 |

二次災害防止

(土砂災害警戒避難ガイドライン第6章)

| | |
|---------------------|-----|
| 災害発生後の防災活動を安全に進めたい！ | P33 |
|---------------------|-----|

防災意識の向上

(土砂災害警戒避難ガイドライン第7章)

| | |
|-----------------------|-----|
| 住民主体で防災活動ができるようになりたい！ | P35 |
| 土砂災害に対する防災意識を高めたい！ | P37 |
| 住民と協働してハザードマップを作りたい！ | P39 |

| | |
|------------|-----|
| 取組みのポイント一覧 | P41 |
|------------|-----|

| | | |
|-------|---------------|-----|
| 巻末資料1 | 愛媛県新居浜市の取組み事例 | P46 |
| 巻末資料2 | 鹿児島県垂水市の取組み事例 | P73 |

— この資料の構成と見方について —



ガイドラインの該当項目

災害時要援護者への支援 (ガイドライン第5章 第1節 災害時要援護者関連施設への避難支援)

災害時要援護者関連施設への情報伝達に関する取り組み 福島県西郷村

当該項目に係る取り組み事例や重要事項等を整理



施設職員らへの
防災講習会



バスによる移動



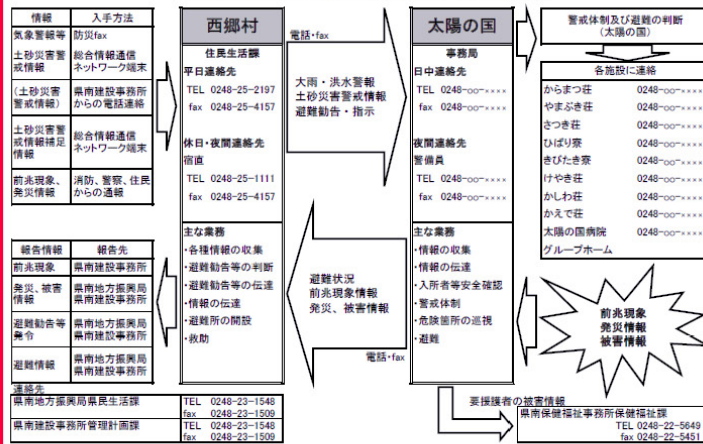
施設職員による
情報伝達訓練



ストレッチャー
による移動

取り組み事例等

土砂災害等に関する西郷村、太陽の国連絡体制表



避難勧告、土砂災害警戒情報等について情報の伝達を行っている事例。
また、「太陽の国」では平成10年の被災経験を基に、平成12年頃から独自に土砂災害に対する防災訓練を実施しており、平成18、19年度には全国統一防災訓練に参加し、西郷村、福島県との情報伝達及び避難訓練を実施した。(福島県西郷村)

取り組みのポイントや工夫した内容等